

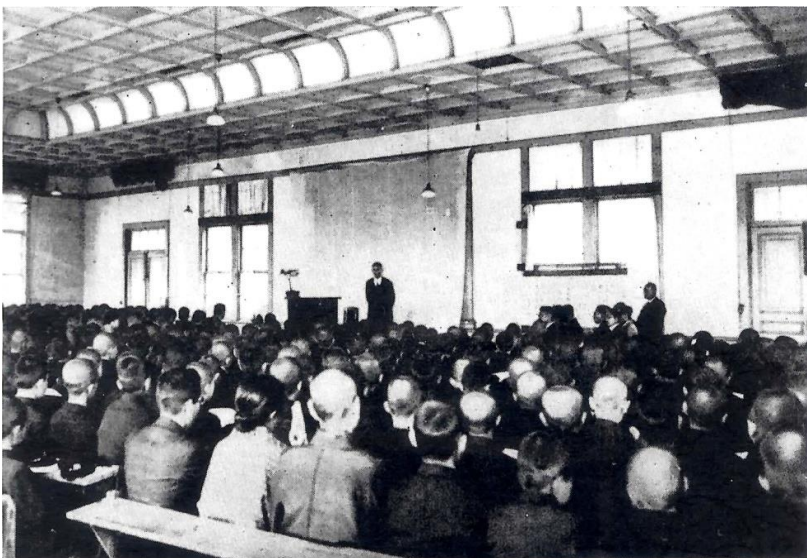
東京都立江北高等学校のあゆみ

1938. 1. 22 (昭和13年)	東京府立第十一中学校を東京市赤坂区に設置し、4月より開校の件認可。 仮事務所を東京府立第十高等女学校(青山にあった仮校舎)内に置く。(1. 31)
1938. 2. 21 (昭和13年)	大森乙五郎先生 初代校長に就任。
1938. 4. 10 (昭和13年)	東京府立第十一中学校第1回生、入学式。
1938. 4. 11 (昭和13年)	東京市赤坂区青山北町5丁目の旧青山師範学校附属小学校校舎を仮校舎として授業開始。
1938. 7. (昭和13年)	臨海(上総湊)、高原(蓼科)修養部設置。
1939. 6. (昭和14年)	千葉県君津郡竹岡村(現富津市)に洗心寮を設置。
1939. 7. 15 (昭和14年)	現在地(足立区五兵衛町)に、南側木造校舎を落成。
1940. 4. 1 (昭和15年)	現在地(足立区五兵衛町940番地)に移転。 教室が足りなかったため当初は3部授業実施。 綾瀬駅はなく、電車通学は五反野駅、小菅駅を利用。
1940. 6. 30 (昭和15年)	西側木造校舎落成。
1940. 8. 31 (昭和15年)	屋内体育館落成。
1940. 11. 11 (昭和15年)	10キロ競走開始。(毎月、綾瀬川土手～中川)
1941. 4. 1 (昭和16年)	「東京府立江北中学校」と改称。 (校章「十一中」は変更せず)
1941. 7. 31 (昭和16年)	北側木造校舎落成。
1941. 11. 14 (昭和16年)	40キロ強歩実施。 (大宮氷川神社までの40キロを競う。春秋実施)
1942. 4. 1 (昭和17年)	学区制実施。江北中は第2学区に属する。
1942. 4. 1 (昭和17年)	制服が背広から「国民服」へ変更。
1942. 5. (昭和17年)	5年生、富士裾野板妻で3泊の野外訓練参加。
1942. 9. 22 (昭和17年)	校旗開旗式(明治神宮・皇居前で全校生徒参加)
1943. 4. 1 (昭和18年)	綾瀬駅開業。小倉教頭先生の鉄道省などへ287回に及ぶ陳情の成果。
1943. 6. 16 (昭和18年)	江北中学校歌認可申請。(8月25日認可) 作詞土岐善磨氏、作曲山田耕柞氏 (ただし作曲は山田耕柞氏の弟子で本校音楽教師市川都志春先生と述べる関係者もある。)
1943. 7. (昭和18年)	1年生のみが外房勝浦で水泳訓練。 (洗心寮が要塞区域にあり、使用できないため。)
1944. 3. 29 (昭和19年)	東側木造校舎落成し、これにより全校舎が完成。
1944. 4. 1 (昭和19年)	松村象一郎先生、第2代校長に就任。
	教職員の応召、生徒の疎開転校による減少によりクラス合併。 英語授業を続行。勤労働員のあいまをぬって授業を受ける。
1945. 3. (昭和20年)	5年制が1年短縮、3回生と4回生が同時に卒業。

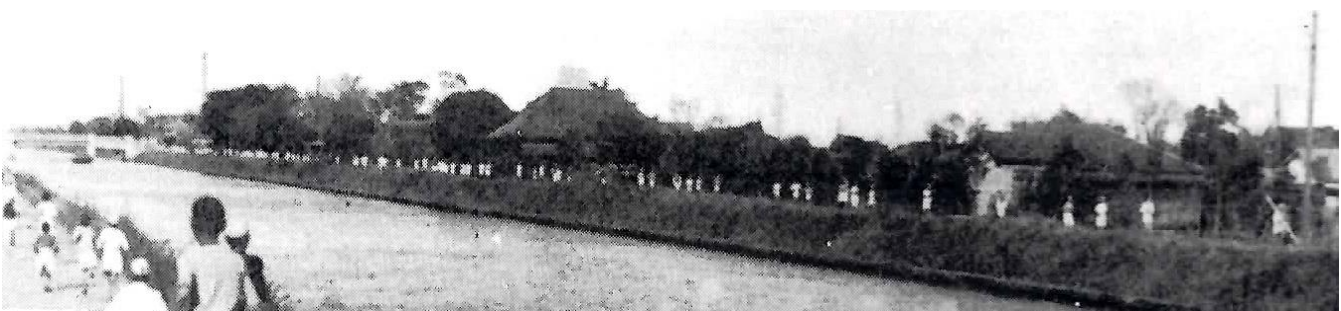
大森校長先生



入学式



洗心寮

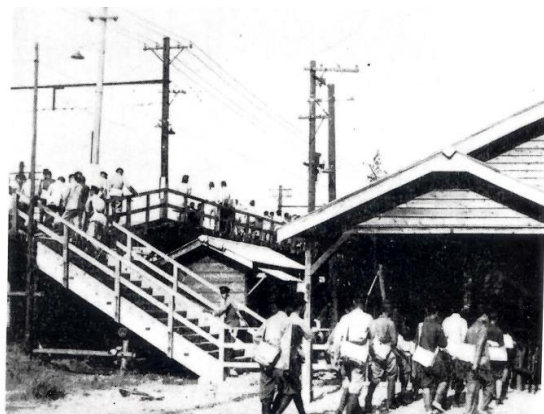
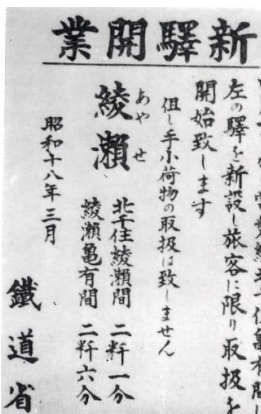


校庭での行軍訓練

十一中校旗



皇居前を校旗を掲げ行進



綾瀬川堤防での通学の様子

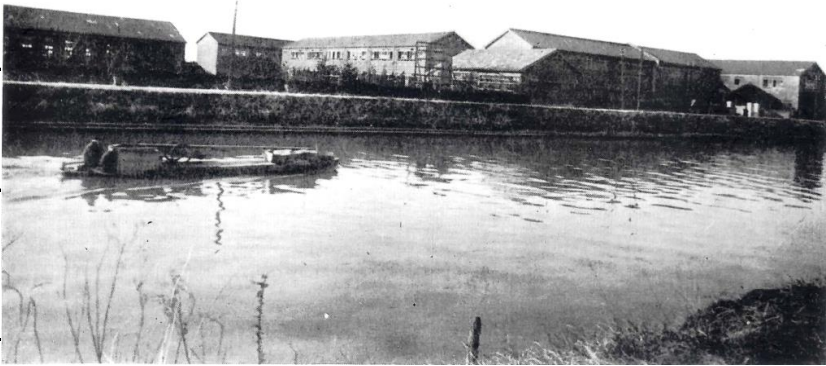


勤労働員(収穫作業)



松村校長先生

1945. 6. (昭和20年)	江北中学校学徒隊結成。
1945. 8. 15 (昭和20年)	終戦。
1945. 9. 1 (昭和20年)	授業開始。教師、生徒が続々復校する。 1 2 月には生物同好会ができるなど、クラブ活動が始動。
1946. 2. 23 (昭和21年)	4 年に短縮された修業年限が5 年に戻る。
1946. 4. (昭和21年)	食糧不足のため中庭は畑になる。 買い出しにいく場合は公欠扱いになる。
1946. 11. 9 (昭和21年)	第 1 回学芸大会開催。 研究発表、弁論大会、創作劇、英語劇、音楽会など。
1947. 5. 19 (昭和22年)	G H Q 東京軍政部デュッペル大尉らが突然来校し、軍事訓練に使用した模擬銃などの有無を調査。
1947. 9. 17 (昭和22年)	カスリーン台風で利根川堤防が決壊。学校周辺が水没。周辺住民 6 0 0 名の避難所になり休校。2 6 日まで。
1948. 4. 1 (昭和23年)	学制改革により東京都立第十一新制高等学校として発足。 併設中学校設置。定時制課程も併置。
1948. 4. 21 (昭和23年)	西川尚顕先生、第 3 代校長に就任。
1948. 5. 11 (昭和23年)	創立 1 0 周年記念式典。
1948. 5. 13 (昭和23年)	同窓会記念総会。(大隈講堂) 会長は学校長が兼務。飯村郁郎(1 回生)さんを同窓会理事長とする。
1949. 4. 1 (昭和24年)	足立、荒川、台東、中央区から成る第5学区に属する。 男女共学により女子 1 名が入学するが白鷗高校に転校する。
1949. 11. 3～ (昭和24年)	第1回江北祭、実施。学芸会、弁論会、運動会、展覧会を3日間で。 (先立つ9月24日に、10キロマラソンが有志17名で実施)
1950. 1. 28 (昭和25年)	東京都立江北高等学校と改称。 同窓会は「江北会」と命名する。
1950. 2. 8 (昭和25年)	「サヨナラ3年生大会」を自治会で主催し別れを惜しんだ。 (3年生を演劇、合唱などで送る行事は、送別マラソン大会や送別会(予餞会)などで引き継がれた。)
1950. 4. 1 (昭和25年)	女子100名が入学し、実質的な男女共学スタート。
1950. 7. 5 (昭和25年)	新校歌「あやせのながれは」制定。 作詞土岐善麿氏、作曲信時潔氏。
1950. 11. 24 (昭和25年)	江北高校の新しい徽章(バッジ) 制定。 「高」を柏の葉が囲む意匠。作成者は美術の早川巍一郎先生。彫刻家。
1952. 6 (昭和27年)	第 1 回全日本学生清書コンクールで柴田三郎さん(2 年)が金賞。
1952. 10. 1 (昭和27年)	土屋潤身先生、第 4 代校長就任。
1952. 10. (昭和27年)	第 7 回国民体育大会(福島・宮城・山形)に、中村登一さん(3 年)が走り高跳びで第 4 位。
1952. 11. 14 (昭和27年)	自治会、校友会が一本化し、生徒会発足。 初代生徒会長 善當治昌(11 回生)さん。
1953. 3 (昭和28年)	初めての女子の卒業生 8 8 名。 ※ この10 回生の女子は固く結束し、毎年、会合をもっている。
1953. 9. 14 (昭和28年)	信州蓼科に江北山荘を設置。
1954. 2. 13 (昭和29年)	第 4 回全国書道展で、柴田三郎さん(3 年)が文部大臣賞(最高位)。
1955. 4. 1 (昭和30年)	校地拡張用地を買収。翌年 9 月、新運動場完成。 西側(五反野側)に運動場が広がる。
1955. 10. 30 (昭和30年)	第10回国民体育大会(神奈川)、ボクシング団体戦に伊東靖倅さん(2年)が出場し4戦全勝、東京都3位に貢献。

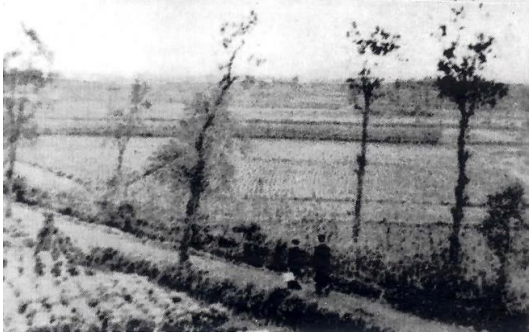


綾瀬川からみた校舎



旧制中学時代の正門

五反野駅からの通学路



十一高校章



西川校長先生



写真は昭和26年第3回江北祭の弁論会



男女共学スタート



江北高校徽章



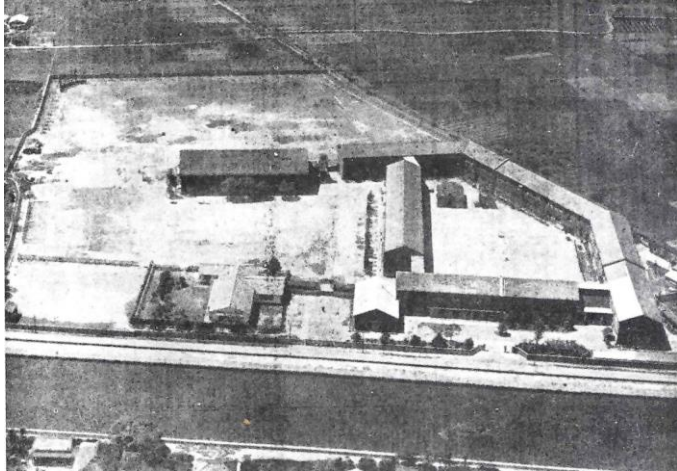
土屋校長先生



蓼科江北山荘



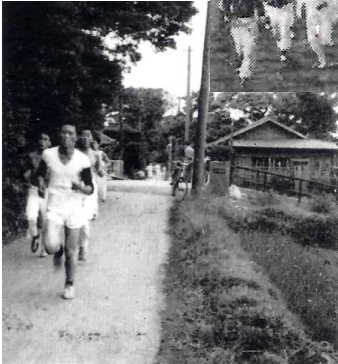
校地拡張(上部)



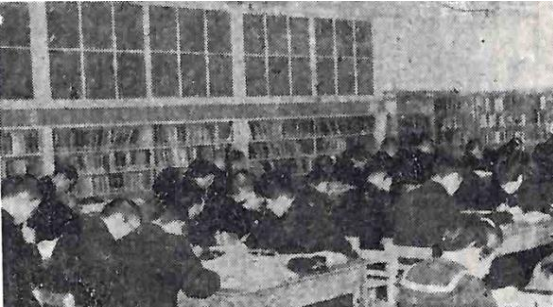
1956. 1. 14 (昭和31年)	江北マラソンが行事として復活。 ※男子は中川までの周回10キロ、女子は3キロ。生徒の伝統復活の意欲は高く、4月28日は新入生歓迎マラソン大会を実施。その後、送別マラソン大会、運動会で実施したが、コースの交通環境が悪化し、昭和40年に中止となる。
1956. 8. 5 (昭和31年)	第1回小椋杯争奪バレーボール大会開催。 ※バレーボール部を結成し卒業後も指導にあたった小椋氏の急逝を惜しんで開催され、現在まで続いている。
1956. 8. (昭和31年)	全日本高校ボクシング大会フェザー級で、伊東靖倅さん(3年)が第2位。 ※伊東さんは1960年ローマオリンピック(早大在学中)にも出場し2勝遂げる。
1956. 10. 24 (昭和31年)	独立図書館落成式。
1958. 4. 1 (昭和33年)	下駄ばき通学、禁止。
1958. 5. 10 (昭和33年)	創立20周年記念式典。大森初代校長講演。
1958. 7. 1 (昭和33年)	門衛小屋完成。昭和40年代半ばまで。 上級生が登校時の服装(帽子)・遅刻チェックや屋間の来客対応などを行った。
1958. 9. 18 (昭和33年)	台風21号、22号のため床上浸水した近隣住民が、本校教室へ避難。5日間休校。
1959. 4. 1 (昭和34年)	西尾能仁先生、第5代校長就任。
1959. 10. (昭和34年)	国体柔道競技に、板倉孝充さん(3年)東京都代表で出場。
1960. 8. 25 (昭和35年)	軟式野球部、全国大会出場。
1960. 11. 6 (昭和35年)	同窓会・江北会初代会長に青地康雄氏(1回生)。 従来は校長が同窓会会長を兼任。
1961. 4. 14 (昭和36年)	午前2時出火、南側校舎12教室焼失。 当日3時限より授業開始。 西尾校長は「江北は授業をやめない。」と激励。
1961. 4. 22 (昭和36年)	午前0時30分出火、西側校舎10教室・部室焼失。2度目
1961. 8. 4 (昭和36年)	陸上部江間史朗さん(3年)、三段跳びでインターハイへ。
1961. (昭和36年)	放送部、全国放送劇コンクールで優秀賞。
1962. 4. 1 (昭和37年)	松岡節郎先生、第6代校長に就任。
1962. 11. 19 (昭和37年)	南側新校舎完成。3階建て。 焼失校舎の代替代だが基礎不足で昭和49年に再築される。
1964. 2 (昭和39年)	羽鳥弘氏(2回生)、同窓会第2代会長選任。
1964. 7. 10 (昭和39年)	小諸山荘落成。 浅間山麓標高800m、100名収容可能の木造2階建て。
1965. 6 (昭和40年)	プール完成。
1965. 8 (昭和40年)	体操部安田雅行さん(3年)、タンブリング(マット運動)でインターハイ優勝。 安田さんは柳家小さんに入門し、柳家小りん(真打ち)として活躍している。
1965. 10. 21 (昭和40年)	午前3時出火、北側校舎14室・職員室焼失。(3度目) 1年生6教室は特別教室へ移動し通常どおり授業を行う。 後日、前回の火事を含めた放火犯(別々の近隣少年)が逮捕さる。
1966. 4. 30 (昭和41年)	校庭改修工事、7月にはスプリンクラーも完成。
1967. 3. 31 (昭和42年)	3階建て北側校舎が落成。
1967. 4. 1 (昭和42年)	学校群制度発足。都立足立高校と53群を編成。
1968. 3. 31 (昭和43年)	正面木造校舎北半分取り壊して、鉄筋3階校舎が完成。 正面校舎が全面完成したのは昭和44年3月。



復活された“江北マラソン”



独立図書館で勉強する生徒



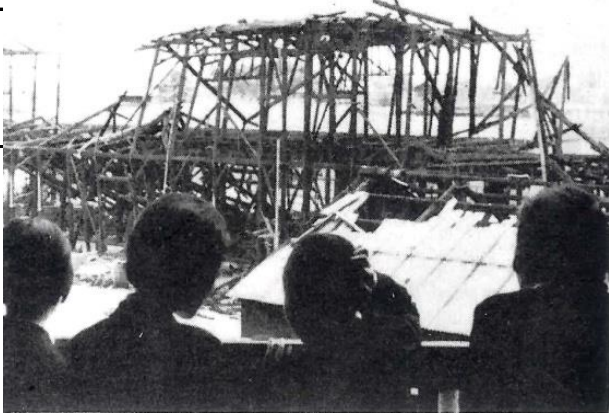
当番生徒が門の横に立つ(写真は昭和40年代)

西尾校長先生



校舎へ避難する住民

軟式野球部全国大会出場



放送部、優秀賞

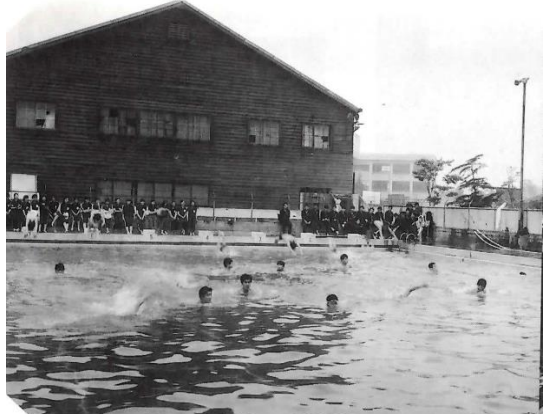
松岡校長先生



新校舎前でバレーボール



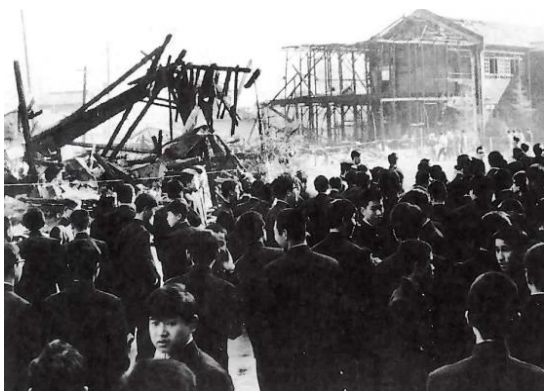
小諸江北山荘



旧体育館脇に完成したプール



現・柳家小りんさん



北側校舎も火災

北側新築校舎完成



正面に新旧校舎が並ぶ



1968. 7 (昭和43年)	陸上競技部、1600mリレーでインターハイに出場。
1968. 11. 16 (昭和43年)	創立30周年記念式典。
1969. 4. 1 (昭和44年)	森武夫先生、第7代校長に就任。
1969. 7. 1 (昭和44年)	30周年記念事業の部室棟が落成。
1969. 11 (昭和44年)	学生帽の自由化。(着用は生徒の自由)
1970. 3. 11 (昭和45年)	バリケード封鎖。 他校生に加勢されて生徒3名、卒業生1名が校舎階段を封鎖。2時間後に解除。
1970. 3. 31 (昭和45年)	新体育館落成。十一中時代からの木造建物はすべてなくなる。
1971. 4. 20 (昭和46年)	地下鉄千代田線が綾瀬駅に乗り入れる。駅が東へ200メートル移動し遠くなる。
1973. 8 (昭和48年)	陸上部風間明さん(3年)、5種競技でインターハイ3位。 現在、日本陸上競技連盟事務局長として活躍中。
1973. 10. 13 (昭和48年)	昭和37年落成の南側校舎が危険校舎とされ、独立図書館、和室ともに取り壊し。
1974. 7 (昭和49年)	鉄筋3階建ての部室棟落成。
1974. 8 (昭和49年)	放送部佐久美玲子さん(3年)、NHK杯全国高校放送コンテスト出場。
1974. 8 (昭和49年)	軟式野球部、全国大会3位。10月の茨城国体でも3位。
1974. 11. 20 (昭和49年)	再築の南側鉄筋4階建て校舎が落成。
1975. 4. 1 (昭和50年)	荒川潤先生、第8代校長就任。
1975. 8. 2 (昭和50年)	囲碁将棋部、全国高等学校囲碁選手権大会3位。
1975. 11. 9 (昭和50年)	小澤昭司氏(3回生)、第3代同窓会長選出。
1976. 8 (昭和51年)	軟式野球部、全国大会出場。10月の佐賀国体にも出場。
1978. 4. 1 (昭和53年)	宇野一先生、第9代校長就任。
1978. 11. 11 (昭和53年)	創立40周年記念式典。文学座俳優、北村和夫氏(2回生)講演。
1980. 8 (昭和55年)	水泳部廣瀬新一さん(3年)、インターハイ出場。
1981. 4 (昭和56年)	臨時学級増で10クラス438人が入学、この学年からすべてのクラスが男女共学になる。(男女比2対1)
1981. 11, 11 (昭和56年)	多目的教室落成。柏友館と命名。
1981. 11. 21 (昭和56年)	富井信明氏(2回生)、同窓会第4代会長選出。
1982. 4. 1 (昭和57年)	学校群選抜廃止し、グループ選抜制始まる。 本校は足立区内の7都立高校で構成する52グループに属する。
1982. 4. 1 (昭和57年)	奥山稔先生、第10代校長就任。
1982. 4. 1 (昭和57年)	「特色ある学校づくりの推進校」指定。
1982. 8. 2 (昭和57年)	陸上部井川真弓(2年)さん、100mハードルでインターハイ出場。
1982. 11. 1 (昭和57年)	マイコン(パソコン)導入による個別学習研究。 パソコン52台導入し、パソコンを使用した先駆的な教育・実習を始める。
1982. 11. 9 (昭和57年)	修学旅行を移動教室と名を変えて東北地方でわらび座公演実習。以降、広島、沖縄などでも事前学習を重ねながら実施したが、平成になると移動教室から修学旅行という名称に戻った。

森校長先生



インターハイ1600mリレー



バリケードの忘れ物



新体育館



3階建て部室



新南側校舎



荒川校長先生



軟式野球部、全国大会へ壮行会



宇野校長先生



柏友館



奥山校長先生



マイコン教育



1983. 2. 18 (昭和58年)	マイコン(パソコン)導入による研究発表会。
1983. 8. 31 (昭和58年)	正門改修。
1984. 4. 1 (昭和59年)	緑化事業モデル校指定。塀沿いの植栽、花壇や円形ベンチ、中庭には屋外ステージやアジサイが植えられた。北側通用門も設置。～60.2.18
1984. 4. 17 (昭和59年)	外国人英語講師が赴任。
1985. 4. 1 (昭和60年)	木村辰夫先生、第 1 1 代校長就任。
1985. 8. 2 (昭和60年)	全国高校総合文化祭、美術工芸部門で優秀賞。
1985. 9. 30 (昭和60年)	校庭に投光器 1 0 基設置。
1988. 1. 29 (昭和63年)	小諸山荘、敷地拡張。2, 982㎡増えて8, 502㎡に。
1989. 3. 18 (平成元年)	創立 5 0 周年記念式典。
1989. 4. 1 (平成元年)	金井忠雄先生、第12代校長就任。
1989. 9. 30 (平成元年)	格技棟落成。のちに「江道館」と命名。 柔道場、剣道場、トレーニングルーム、プールが整備される。 一方、体育館にはステージが設置される。
1990. (平成2年)	大竹登氏(3回生)、同窓会第5代会長就任。
1991. 7. 11 (平成3年)	全校舎大改修着工。1 9 9 3. 7. 3 1 まで。 2年間にわたって、全館冷暖房設置、床、壁面、天井など全面的な改修を実施。この間、プレハブ校舎に仮住まいし、体育祭は江戸川陸上競技場で、江北祭も規模を縮小してしのいだ。
1992. 4. 1 (平成4年)	長田雅郎先生、第13代校長就任。
1994. 2 (平成6年)	入学試験のグループ選抜を廃止し、単独選抜となる。
1994. 4. 11 (平成6年)	家庭科の男女共修スタート。
1995. 1. 26 (平成7年)	推薦入試開始、6 6 名が合格。
1995. 4. 1 (平成7年)	山脇俊彦先生、第 1 4 代校長就任。
1997. 4. 1 (平成9年)	荒井正賢先生、第 1 5 代校長就任。
1998. 8. 11 (平成10年)	演劇部、全国高校演劇大会で準優勝。 「オアシス物語」
1998. 11. 7 (平成10年)	創立 6 0 周年記念式典。
1999. 4. 8 (平成11年)	新 1 年生から女子の制服を変更。
1999. 9. 17 (平成11年)	校舎の耐震補強第 1 期(2号館)工事完了。 ブレース(筋交い)、柱強化など。
1999. 8. 26 (平成11年)	軟式野球部、全国大会出場。
2000. 10. 10 (平成12年)	校舎の耐震補強工事完了(第2期・1, 3号館)



正門改修



木村校長先生



緑化記念碑 奥山校長筆

総合文化祭、優秀賞



金井校長先生



江道館



屋上のプール



校舎改修のため体育祭を江戸川陸上競技場で実施

長田校長先生



家庭科男女共修



山脇校長先生



演劇部、全国準優勝



荒井校長先生



新制服



鉄骨ブレース装着校舎



2001. 4. 1 (平成13年)	鈴木勝利先生、第 1 6 代校長就任。
2001. 6. 9 (平成13年)	木村昭光氏 (1 0 回生)、第 6 代同窓会長就任。
2002. 7. 10 (平成14年)	1 年生の小諸山荘移動教室が最後となる。
2003. 2 (平成15年)	入学試験における学区制が廃止される。
2003. 4. 1 (平成15年)	村岡薫先生、第 1 7 代校長就任。
2003. 4. 8 (平成15年)	2学期制、45分、7時間授業(週3日)スタート。
2004. 8. 2 (平成16年)	吹奏楽部、全国高等学校総合文化祭(徳島)出場。
2005. 7 (平成17年)	演劇部、全国高等学校総合演劇研究会出場、優秀賞。
2005. 12. 15 (平成17年)	重点支援校に指定。(平成 1 8 年度から 3 年間)
2006. 3. 31 (平成18年)	小諸山荘廃止。 昭和39年から在学した江北生が訪れ、部活合宿などで利用した思い出の山荘も老朽化により閉鎖。その後、売却。
2006. 12. 12 (平成18年)	体育館の耐震補強工事完了。
2007. 3. 19 (平成19年)	オンデマンド教室設置。(重点支援校事業)
2007. 4. 1 (平成19年)	磯部直樹先生、第 1 8 代校長就任。
2007. 6. 16 (平成19年)	坂元思無邪氏(15回生)、第 7 代同窓会長就任。
2008. 4. 1 (平成20年)	3 学期制、5 0 分、6 時間授業に復帰。 土曜授業も年間 1 5 回。
2008. 4. 17 (平成20年)	新入生合宿実施。
2008. 11. 15 (平成20年)	創立70周年記念式典。同窓会では正門横に「柏」を植樹。
2010. 5. 27 (平成22年)	進学指導推進校指定。(平成24年度まで)
2011. 2. 4 (平成23年)	青少年読書感想文全国コンクールで綿貫慎一さん(2年)が優秀賞受賞。
2011. 4. 1 (平成23年)	牧内利之先生、第 1 9 代校長就任。
2011. 7. 28 (平成23年)	重点支援校に再指定。(平成 2 5 年度まで)
2012. 4 (平成24年)	同窓会「江北会」w e bサイトをアップする。 「http://www.kohokukai.jp」
2013. 1. 31 (平成25年)	進学指導推進校再指定。(平成 2 9 年度まで)
2014. 4. 1 (平成26年)	竹原勝博先生、第 2 0 代校長就任。
2014. 4. 1 (平成26年)	アドバンス校に指定 (平成 3 0 年度まで)
2016. 4. 1 (平成28年)	萩原聡先生、第 2 1 代校長就任。
2016. 6. 11 (平成28年)	野口一三氏(16回生)、第 8 代同窓会長就任。
2016. 12. 19 (平成28年)	校舎改築着工 平成 3 0 年冬に竣工予定 (グラウンド整備：平成 3 2 年秋完了予定)
2017. 4. 1 (平成29年)	新 1 年生から制服を変更。
2017. 8. 24 (平成29年)	進学指導推進校再々指定。(平成34年度まで)
2018. 4. 1 (平成30年)	大塚雅一先生、第 2 2 代校長就任。



鈴木校長先生



最後の小諸山荘での料理



村岡校長先生



吹奏楽部、全国総合文化祭出場



演劇部、全国大会で優秀賞

磯部校長先生



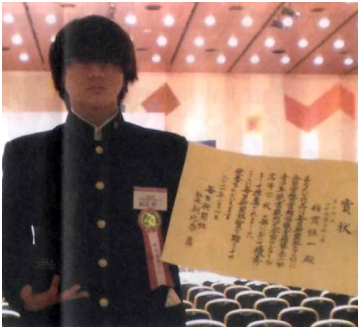
オンデマンド教室



新入生合宿



正門横の柏



青少年読書感想文全国コンクール



牧内校長先生

竹原校長先生



萩原校長先生



現校舎(南方向から)



改築イメージ図(北方向から)



大塚校長先生

